

■コメント

1. 感染性胃腸炎

定点当り4.25人と増加しています。今年は例年よりやや低いレベルで推移していますが、今後の動向に注意してください。例年冬季はウイルス性の感染性胃腸炎が多くなり、特に晩秋から年末ころにかけては、ノロウイルスを原因とする感染性胃腸炎が増加します。

2. RSウイルス感染症

定点当り0.92人とやや増加し、3週続けて増加しています。例年同時期と比べて多い状態が続いています。

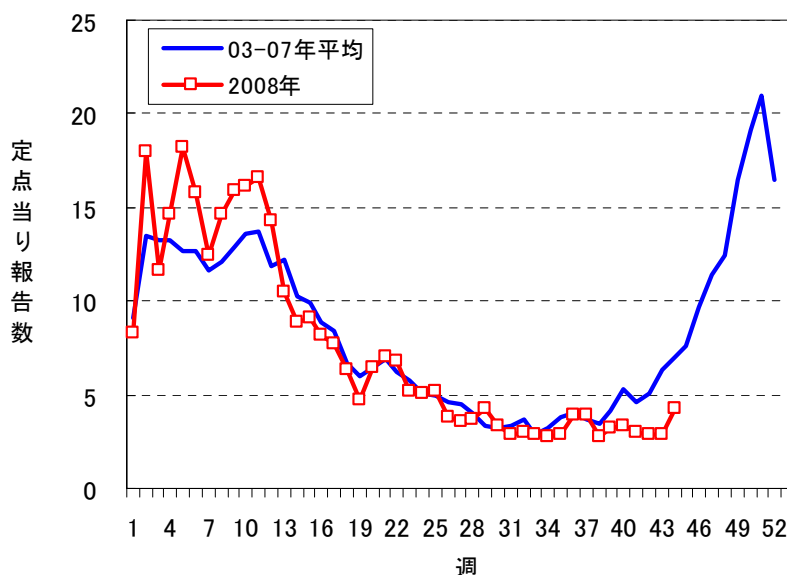
3. インフルエンザ

1人(定点当り0.03人)報告されています(南区、10歳代、迅速診断キットでA型とB型の両方に陽性)。また、基幹定点2か所(インフルエンザ定点ではない)による迅速診断キットでA型陽性が1人、B型陽性が1人報告されています。

4. 水痘

定点当り1.29人と急増しています。

感染性胃腸炎



■5類感染症報告状況(定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1間)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1間)	発生記号
インフルエンザ(注2)	1	0.03	0.11		ヘルパンギーナ	2	0.08	0.07	
咽頭結膜熱	4	0.17	0.15		流行性耳下腺炎	2	0.08	0.89	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	25	1.04	0.96		RSウイルス感染症	22	0.92	0.10	
感染性胃腸炎	102	4.25	6.98		急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
水痘	31	1.29	1.27		流行性角結膜炎	1	0.13	0.55	
手足口病	6	0.25	0.13		細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	2	0.08	0.13		無菌性髄膜炎	1	0.14	0.06	
突発性発しん	14	0.58	0.63		マイコプラズマ肺炎	2	0.29	0.29	
百日咳	4	0.17	0.02		クラミジア肺炎(注3)	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1) 過去5年間(RSウイルス感染症は4年間)の同時期平均(定点当り)
(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く
(注3) オウム病を除く

■1類～5類感染症報告状況(全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	4	170	男性(10歳未満)・1人、女性(30歳代)・1人、男性(50歳代)・1人、男性(60歳代)・1人

■5類感染症報告状況の推移(定点把握対象分)

報告数	広島市	第40週 第41週 第42週 第43週 第44週	インフル エンザ (注1)	咽頭結膜熱 A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎 (注2)
報告数	広島市	第40週	-	5	29	79	6	21	1	14	4	2	1	3	-	7	-	1	-
		第41週	-	2	27	71	23	9	4	12	1	1	2	4	-	5	-	8	-
		第42週	1	3	22	69	20	5	1	13	8	2	-	8	-	-	-	1	-
		第43週	-	10	35	68	15	4	2	11	4	3	3	17	-	2	1	1	-
		第44週	1	4	25	102	31	6	2	14	4	2	2	22	-	1	1	2	-
定点 当り	広島市	第40週	-	0.21	1.21	3.29	0.25	0.88	0.04	0.58	0.17	0.08	0.04	0.13	-	0.88	-	-	0.14
		第41週	-	0.08	1.13	2.96	0.96	0.38	0.17	0.50	0.04	0.04	0.08	0.17	-	0.63	-	0.14	1.14
		第42週	0.03	0.13	0.92	2.88	0.83	0.21	0.04	0.54	0.33	0.08	-	0.33	-	-	-	0.14	-
		第43週	-	0.42	1.46	2.83	0.63	0.17	0.08	0.46	0.17	0.13	0.13	0.71	-	0.25	0.14	0.14	-
		第44週	0.03	0.17	1.04	4.25	1.29	0.25	0.08	0.58	0.17	0.08	0.08	0.92	-	0.13	-	0.14	0.29
	全国	第42週	0.04	0.17	1.06	2.85	0.69	0.89	0.04	0.66	0.02	0.23	0.43	0.52	0.01	0.44	0.02	0.02	0.43
		第43週	0.06	0.21	1.42	3.27	0.70	0.85	0.05	0.68	0.04	0.20	0.49	0.59	0.02	0.58	0.03	0.03	0.51

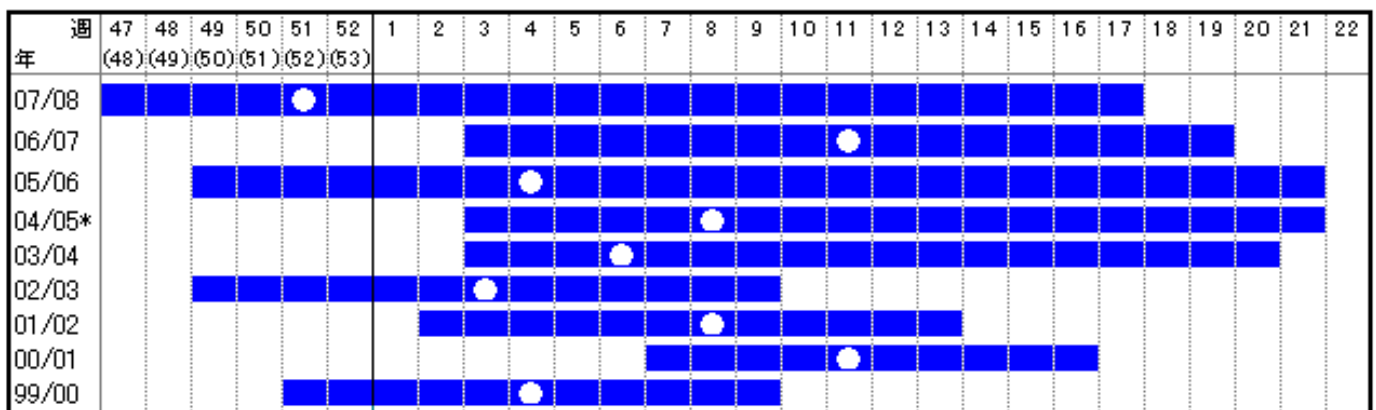
(注1)鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く (注2)オウム病を除く

■新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
咽頭結膜熱	2	女	2008/09/17	咽頭拭い液	アデノウイルス2型
無菌性髄膜炎	0	男	2008/09/26	咽頭拭い液 髄液 糞便	コクサッキーウイルスB3型
不明熱	不明	男	2008/09/01	糞便	パレコウイルス3型

【参考】広島市における過去のインフルエンザの流行時期 (1999/00～2007/08シーズン)

11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
-----	-----	----	----	----	----	----



- ・塗りつぶした週が流行期間です。そのシーズンに初めて定点当り1人以上になった週を流行の始まった週とし、最後に定点当り1人以上であった週を流行が終わった週としています。
- ・○の週はピーク時の週です。
- ・*をつけたシーズンの年末は第53週までであるため、この図では()内の週に対応しています。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
 なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
 TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2008年第44週(10月27日～11月2日)